



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社  
 コード番号 7250 URL <http://www.pacific-ind.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小川信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 浅野晴紀 (TEL) 0584-93-0117  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	62,267	14.8	3,349	113.5	4,275	160.2	2,177	99.1
24年3月期第3四半期	54,254	△11.8	1,569	△62.1	1,642	△61.0	1,093	△53.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,515百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △677百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	40.77	40.62
24年3月期第3四半期	20.44	20.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	88,797	45,673	48.4
24年3月期	90,540	42,396	44.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 42,974百万円 24年3月期 39,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	0.5	4,200	13.5	5,000	20.6	2,600	△21.1	48.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) (太平洋工業(中国)投資有限公司)、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P.4「2.【サマリー情報(注記事項)に関する事項】(1)【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2.【サマリー情報(注記事項)に関する事項】(3)【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	54,646,347株	24年3月期	54,646,347株
25年3月期3Q	1,211,398株	24年3月期	1,293,984株
25年3月期3Q	53,402,639株	24年3月期3Q	53,480,741株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。平成25年3月期の業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1.【当四半期決算に関する定性的情報】(3)【連結業績予想に関する定性的情報】」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】	2
(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】	3
(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【継続企業の前提に関する注記】	9
(4) 【セグメント情報】	9
(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】	9

## 1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

### (1) 【連結経営成績に関する定性的情報】

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等を背景に一時景気持ち直しの動きが見られたものの、欧州の財政不安の長期化や中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化による輸出の減少、個人消費の伸び悩みなど景気停滞感が強まり、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、東日本大震災やタイの洪水に起因する世界規模での自動車生産の停滞から回復し、低燃費車を中心に自動車生産は堅調に推移しましたが、秋口以降は、日本ではエコカー補助金の終了により、中国では日本ブランド製品の不買運動の影響により、自動車生産は大きく落ち込みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は622億67百万円(前年同期比14.8%増)となりました。利益面では、売上高の増加に加え原価改善の効果等により、営業利益は33億49百万円(前年同期比113.5%増)、経常利益は当四半期末での円高修正による為替差益も加わり42億75百万円(前年同期比160.2%増)となりました。四半期純利益は第2四半期で特別損失に持分変動損失(6億63百万円)を計上したことにより、21億77百万円(前年同期比99.1%増)に留まりました。

### 【セグメント別の状況】

#### (プレス・樹脂製品事業)

主要市場である日本および米国における主要顧客の自動車生産は、東日本大震災に起因する大幅な生産の停滞から回復し、秋口以降の日本および中国での落ち込みがあったものの、第3四半期累計期間では前年同期に比べ増加し、売上高は441億3百万円(前年同期比15.3%増)となりました。利益面では、売上高の増加や原価改善の効果が寄与し、営業利益は11億30百万円(前年同期比192.1%増)となりました。

#### (バルブ製品事業)

主要市場が米国であるTPMS製品(直接式タイヤ空気圧監視システム)の販売は、日系自動車メーカーの販売の回復とともに増加し、堅調に推移したことから、前年同期を大きく上回りました。

この結果、売上高は178億81百万円(前年同期比13.8%増)となり、営業利益は22億52百万円(前年同期比89.9%増)となりました。

#### (その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っており、売上高2億82百万円(前年同期比1.4%減)、営業損失53百万円(前年同期は営業損失23百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

## (2) 【連結財政状態に関する定性的情報】

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は887億97百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億43百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は301億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して37億7百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が7億87百万円、受取手形及び売掛金が22億31百万円、その他に含まれる未収入金が10億円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は586億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して19億64百万円の増加となりました。これは主に、設備投資に伴い有形固定資産が7億74百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が10億41百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は215億87百万円となり、前連結会計年度末と比較して67億12百万円の減少となりました。これは、支払手形及び買掛金が21億73百万円、1年内返済予定の長期借入金が35億92百万円、未払金が4億84百万円、賞与引当金が5億72百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は215億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億91百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が14億91百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が16億38百万円、その他有価証券評価差額金が7億88百万円、為替換算調整勘定が6億6百万円、少数株主持分が1億79百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末から32億77百万円増加し456億73百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は48.4%となり、前連結会計年度末と比較して4.3ポイント増加しました。

## (3) 【連結業績予想に関する定性的情報】

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年10月31日に公表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成25年3月期 通期の業績予想値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	78,000	3,800	4,500	2,500	46.81
今回修正予想 (B)	80,000	4,200	5,000	2,600	48.68
増減額 (B-A)	+ 2,000	+ 400	+ 500	+ 100	
増減率 (%)	+ 2.6%	+ 10.5%	+ 11.1%	+ 4.0%	

通期の業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績が比較的順調に推移したことに加え、為替が前回公表時の想定レート（1US\$=78円）より円安で進行していることから、上記のとおり上方修正しております。

なお、第4四半期連結会計期間の想定為替レートは1US\$=85円としております。

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

第1四半期連結会計期間より、新たに設立した太平洋工業(中国)投資有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ30百万円増加しております。

## 3. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,025	11,237
受取手形及び売掛金	12,547	10,315
商品及び製品	2,666	2,661
仕掛品	1,476	1,477
原材料及び貯蔵品	1,460	1,827
その他	3,694	2,652
貸倒引当金	△13	△23
流動資産合計	33,856	30,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,951	12,499
機械装置及び運搬具（純額）	11,851	12,427
工具、器具及び備品（純額）	3,161	3,545
土地	6,242	6,287
リース資産（純額）	845	672
建設仮勘定	3,799	3,192
有形固定資産合計	37,851	38,625
無形固定資産		
投資その他の資産	220	210
投資有価証券	15,930	16,971
その他	2,696	2,853
貸倒引当金	△14	△13
投資その他の資産合計	18,612	19,812
固定資産合計	56,683	58,648
資産合計	90,540	88,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,927	7,754
短期借入金	3,440	3,400
1年内返済予定の長期借入金	5,051	1,458
未払金	5,969	5,485
未払法人税等	844	518
賞与引当金	1,235	662
役員賞与引当金	38	32
その他	1,792	2,276
流動負債合計	28,299	21,587
固定負債		
長期借入金	14,053	15,544
退職給付引当金	280	266
役員退職慰労引当金	197	206
その他	5,313	5,518
固定負債合計	19,844	21,535
負債合計	48,144	43,123
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,320	4,320
資本剰余金	4,580	4,583
利益剰余金	31,690	33,329
自己株式	△367	△344
株主資本合計	40,224	41,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,557	6,346
為替換算調整勘定	△5,866	△5,259
その他の包括利益累計額合計	△309	1,086
新株予約権	63	102
少数株主持分	2,417	2,596
純資産合計	42,396	45,673
負債純資産合計	90,540	88,797



(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
 【四半期連結損益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	54,254	62,267
売上原価	47,918	53,796
売上総利益	6,336	8,471
販売費及び一般管理費	4,767	5,121
営業利益	1,569	3,349
営業外収益		
受取利息	35	40
受取配当金	162	186
持分法による投資利益	198	367
その他	206	589
営業外収益合計	602	1,183
営業外費用		
支払利息	254	226
為替差損	230	—
その他	44	32
営業外費用合計	528	258
経常利益	1,642	4,275
特別利益		
固定資産売却益	3	9
特別利益合計	3	9
特別損失		
固定資産除売却損	53	25
関係会社出資金売却損	73	—
持分変動損失	—	663
特別損失合計	127	688
税金等調整前四半期純利益	1,518	3,596
法人税等	417	1,487
少数株主損益調整前四半期純利益	1,101	2,108
少数株主利益又は少数株主損失(△)	8	△68
四半期純利益	1,093	2,177

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,101	2,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△764	740
為替換算調整勘定	△893	571
持分法適用会社に対する持分相当額	△121	95
その他の包括利益合計	△1,779	1,406
四半期包括利益	△677	3,515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△670	3,573
少数株主に係る四半期包括利益	△7	△57

## (3) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

## (4) 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,259	15,708	53,968	286	54,254	—	54,254
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	201	201	△201	—
計	38,259	15,708	53,968	488	54,456	△201	54,254
セグメント利益又は セグメント損失(△)	387	1,186	1,573	△23	1,550	19	1,569

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額19百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	44,103	17,881	61,985	282	62,267	—	62,267
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	213	213	△213	—
計	44,103	17,881	61,985	495	62,480	△213	62,267
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,130	2,252	3,383	△53	3,329	20	3,349

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額20百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】

該当事項はありません。